

令和7年度

木更津飛行場周辺騒音
測定結果について

環境部環境政策課

1. 測定概要

- (1) 目的 ①木更津飛行場を離着陸する航空機の騒音を測定し、その影響を把握すること
②V-22の暫定配備終了による影響を把握すること
- (2) 期間 令和7年7月12日(土)から7月18日(金) 7日間
- (3) 場所 江川総合運動場 木更津市江川959-1
- (4) 測定項目 騒音レベル、画像データ(4Kカメラ)
- (5) 測定者 日本音響エンジニアリング株式会社

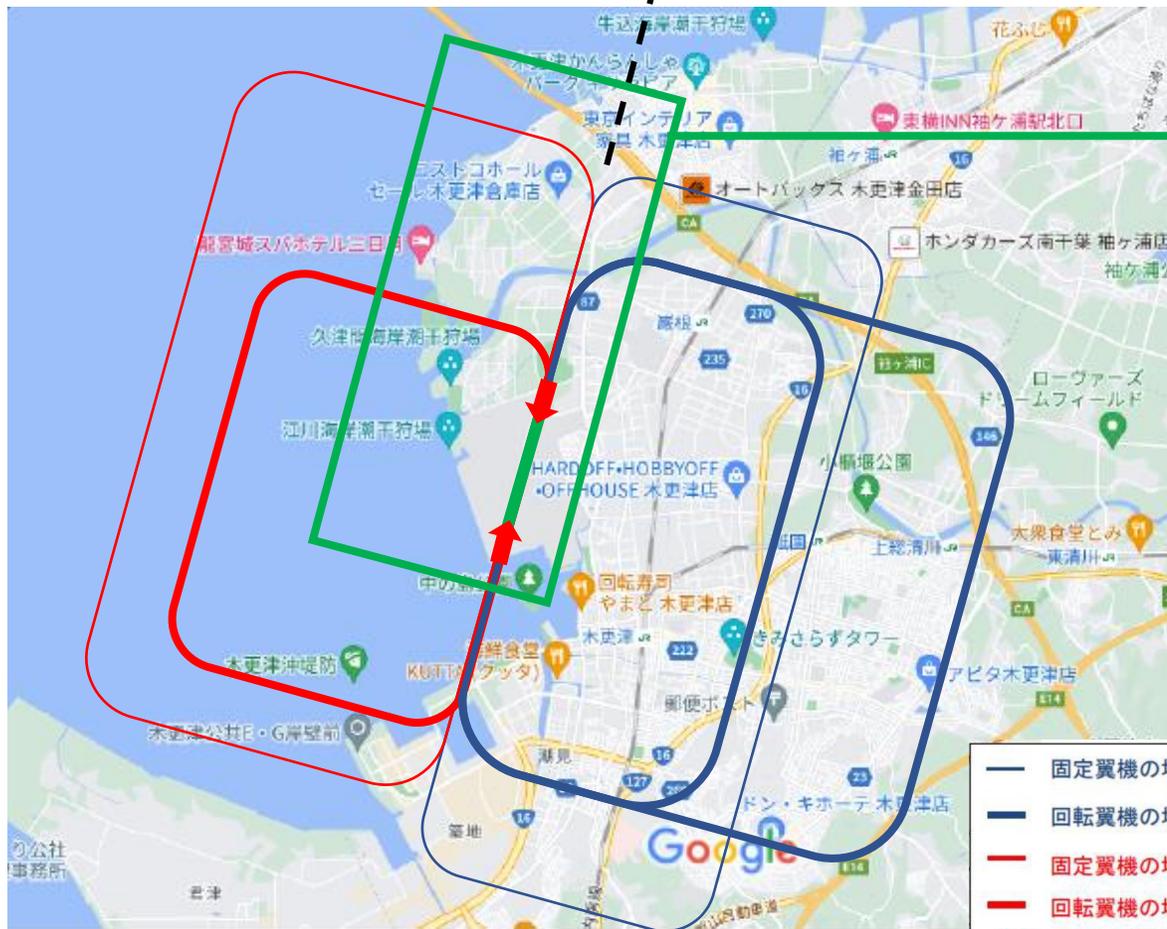
(6) 飛行経路と測定箇所

場周高度(西側)
 回転翼機: 800ft (約240m)
 固定翼機: 900ft (約270m)

西側場周

東側場周

場周高度(東側場周)
 回転翼機: 1400ft (約420m)
 固定翼機: 1400ft (約420m)



- 固定翼機の場周経路(東側場周)
 - 回転翼機の場周経路(東側場周)
 - 固定翼機の場周経路(西側場周)
 - 回転翼機の場周経路(西側場周)
- ※小型ヘリコプターを除き、原則として西側場周を使用



2. 航空機騒音に係る環境基準

環境基本法第16条第1項

- (1) 人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として、
環境省が告示にて地域の類型と基準値を設定
- (2) 類型をあてはめる地域の指定は、**都道府県知事が行う**



木更津市は市内全域（木更津飛行場を除く）が千葉県知事により地域の類型は「Ⅰ」、
類型に伴う基準は57db以下と定められています。

地域の類型	該当地域	基準値 (Lden)	測定場所
Ⅰ	都市計画法で定める住居地域、市街化調整区域など	57デシベル以下	○
Ⅱ	// 商業地域、準工業地域	62デシベル以下	×

3. 騒音測定の結果 (1) 環境基準との対比

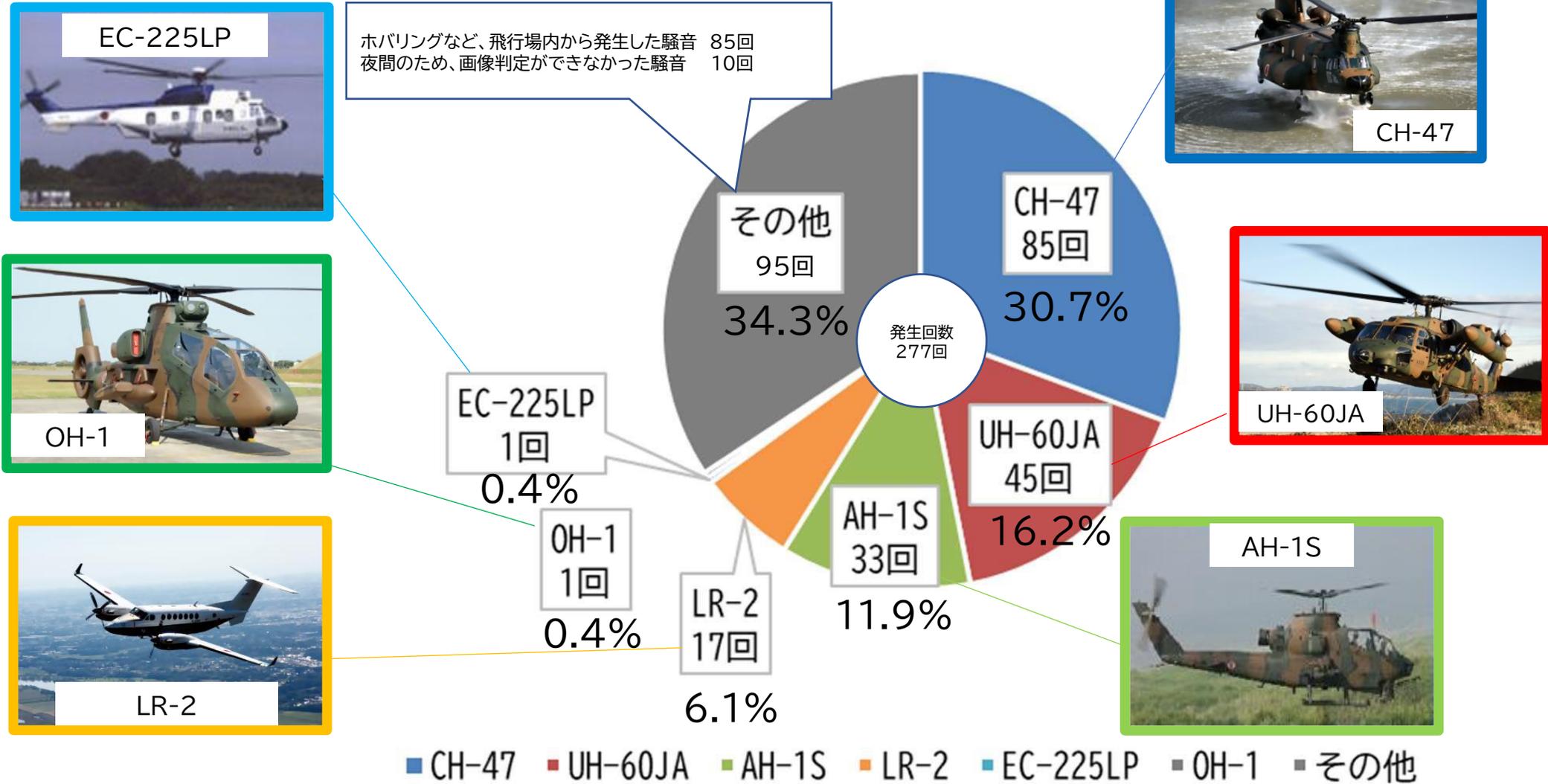
			騒音発生回数(回)					騒音発生時間(秒)		最大騒音 レベル(dB)	平均騒音レベル(LAeq)(dB)				Lden (dB)
			0:00~ 7:00	7:00~ 19:00	19:00~ 22:00	22:00~ 24:00	合計	累計	平均		0:00~ 7:00	7:00~ 19:00	19:00~ 22:00	22:00~ 24:00	
令和7年度	12日	土	0	0	0	0	0	0	0.0	—	—	—	—	—	—
	13日	日	0	0	0	0	0	0	0.0	—	—	—	—	—	—
	14日	月	0	21	8	0	29	462	15.9	88.1	—	52.3	60.0	—	56.8
	15日	火	0	40	0	0	40	646	16.2	87.3	—	58.5	—	—	55.5
	16日	水	0	70	18	0	88	1,522	17.3	89.1	—	59.0	60.7	—	59.4
	17日	木	0	47	45	0	92	1,930	21.0	87.8	—	59.2	53.2	—	56.9
	18日	金	0	28	0	0	28	478	17.1	86.1	—	57.0	—	—	54.0
	合計		0	206	71	0	277	5,038	—	—	—				—
	平均		0	29.43	10.14	0	39.57	719.71	12.50	—	—	56.3	55.4	—	55.4
R6	合計		1	307	57	0	365	7,116	—	—	—				—
	平均		0.14	43.86	8.14	0	52.14	1,016.57	19.50		18.1	62.1	52.2	—	59.4
R5	合計		0	338	68	0	406	9,417	—	—	—				—
	平均		0	48.3	9.7	0	58	1,345.29	23.2		—	59.7	56.2	—	58.0

▪ Lden … L_{AE} を24時間でエネルギー平均したもの。なお、環境基準と比べる際は1週間以上の平均値を用いる。

>57dB (環境基準)

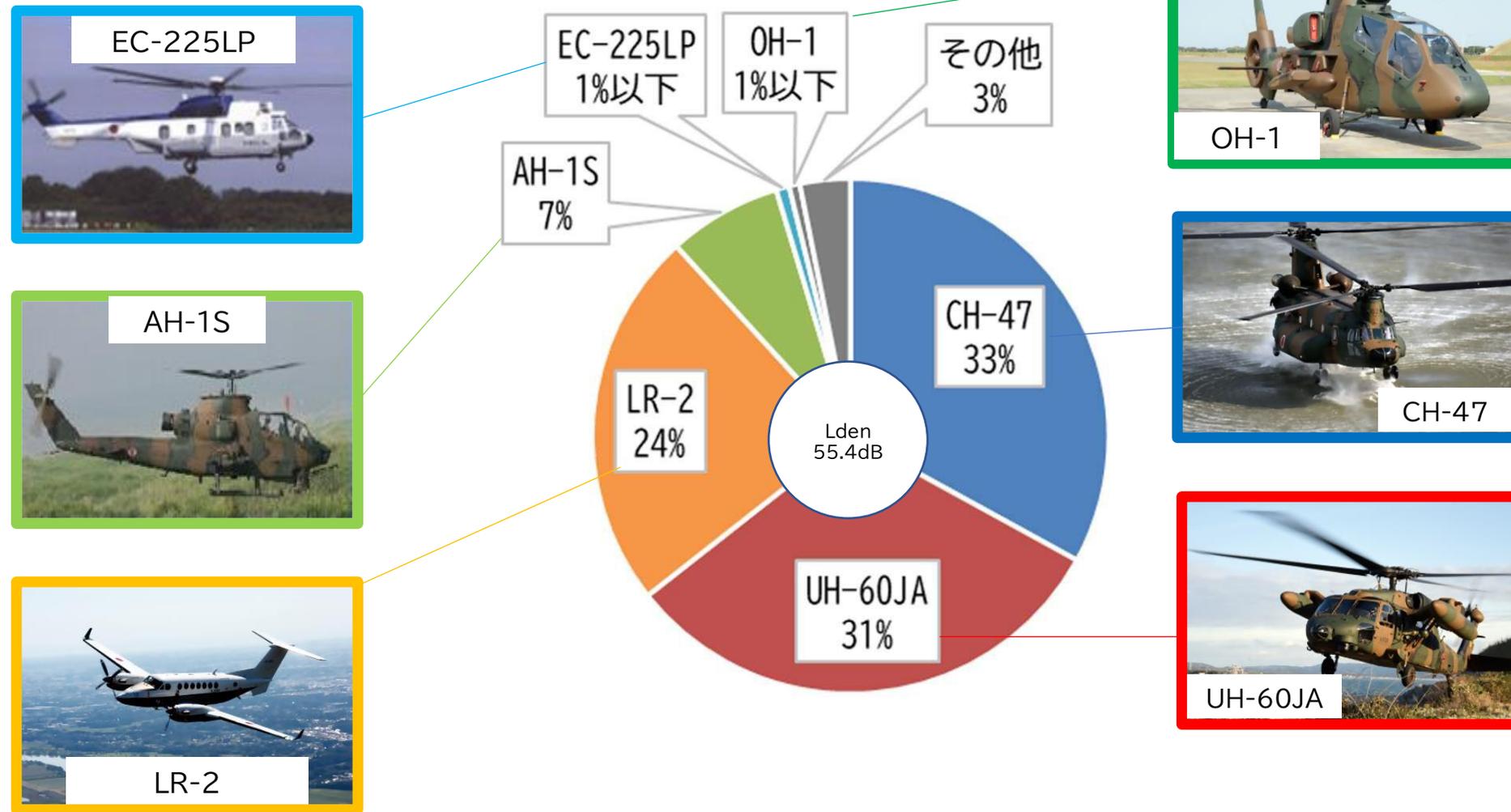
▪ 時間帯…影響を評価する際は実測値に、夕方(19~22時)は+5dB・夜間(22時から7時)は+10dBを加算して評価する。

(2) 機種別騒音発生回数と割合



※画像は陸上自衛隊木更津駐屯地HPより

(3) Ldenの機種別寄与度



■ CH-47 ■ UH-60JA ■ LR-2 ■ AH-1S ■ EC-225LP ■ OH-1 ■ その他

※画像は陸上自衛隊木更津駐屯地HPより

4. 過去の測定結果と今後の対応

(1) 過去の測定結果

年度	V-22	Lden (dB)	騒音発生 回数(回)	最大騒音 (dB)		機種ごとの寄与度							
						V-22	CH-47	AH-1S	EC-225LP	LR-2	OH-1	UH-60JA	その他
R7	移駐後 (0機)	55.4	277	89.1	寄与度	—	33%	7%	1%	24%	1%	31%	3%
					発生回数	—	85回	33回	1回	17回	1回	45回	95回
R6	駐屯中 (17機)	59.4	365	96.4	寄与度	75%	11%	4%	1%	1%	1%	—	7%
					発生回数	92回	61回	54回	10回	5回	5回	—	138回
R5	駐屯中 (14機)	58.0	406	94.7	寄与度	61%	16%	7%	1%	—	—	—	15%
					発生回数	248回	67回	28回	1回	—	—	—	62回
R4	駐屯中 (11機)	47.7	208	90.2	寄与度	46%	29%	3%	3%	5%	1%	6%	7%
					発生回数	95回	64回	7回	6回	11回	2回	13回	10回
R3	駐屯中 (7機)	47.3	274	84.5	寄与度	3%	21%	21%	23%	7%	4%	2%	19%
					発生回数	8回	60回	57回	59回	19回	11回	5回	55回
R2	駐屯開始 (2機)	48.9	259	84.0	機種判別の測定は、令和3年度から実施								
R1	駐屯前 (0機)	42.7	128	82.4									

◆ Lden 令和元年度:42.7dB 令和7年度:55.4dB 比較すると10dB以上高い。

◆ 測定場所 令和4年度まで新木更津市漁業協同組合久津間支所 ◆ 測定時期 令和4年度までは11月測定

令和5年度から江川総合運動場

令和5年度からは6月測定

(測定場所が使えなくなったことによる)

(野外測定のため、窓を開ける等、周辺住民の体感により近い環境で測定するため)

(2) 今後の対応

配備の経緯

令和2年7月10日	1機	配備開始
令和6年6月19日	17機	配備完了
令和7年7月 6日	4機	佐賀駐屯地へ移駐開始
令和7年8月12日	17機	佐賀駐屯地へ移駐完了

今後の対応

- ・定期機体整備のため、オスプレイは飛来する予定がある。
- ・オスプレイ以外の機体は、引き続き配備される。

このことから

- ➔ 今後も、騒音による周辺への影響が予想されるため、引き続きカメラにより、機種を判別することができる騒音測定を継続する。